

スクッピーだより

【発行】調布市子ども発達センター 〒182-0032 東京都調布市西町290-49
TEL/042-486-1190 E-mail/ ayumi@w2.city.chofu.tokyo.jp



【令和元年度号】

ごあいさつ

年号が令和となり、はじめてのスクッピーだよりをお届けします。
スクッピーだよりでは『初めまして』になりますが、昨年10月からセンター長になりました伊藤と申します。
今年センター開設から10周年を迎えます。毎年10月に開催しております『センターまつり』では、10周年記念誌のお披露目を予定しております。この10年、前身の「あゆみ教室」「あゆみ学園」同様、一人ひとりのお子さんの必要に応じた療育を行うとともに子育て家庭を支援してまいりました。今後も、皆様からの率直なご意見などを大切にしながら、さらにより良いセンターにしていければと考えております。
よろしくお願いいたします。

調布市子ども発達センター長 伊藤 聖子

通園事業あゆみでは、毎日の通園の中で遊びを通して、楽しい時間をもてることや、人と関わることの楽しさ、心地よさを感じられるようになってくれたらいいなあと思っています。

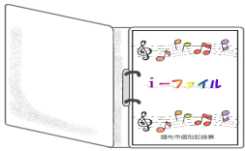
子どもたちは、さまざまな生活経験を通じて成長していきます。わたしたちは笑顔があふれ、安全で快適に生き生きと成長でき、ご家族の方にも安心していただけるよう努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

調布市子ども発達センター通園事業「あゆみ」
園長 渡辺 益男

子ども発達センターは、
今年で10周年！！



調布の子どもたちと
一緒に大きくなった
よ♪♪



<i-ファイルは、お持ちですか？>

i-ファイルは、保護者の方とさまざまな関係機関が連携、協力してお子さんを支援できるよう、お子さんの成育歴やこれまでに受けてきた支援のまとめ等をファイルしておくものです。

お子さんがさまざまな関係機関を利用する際に、お子さんの成育歴や今まで受けてきた支援の内容を、i-ファイルを見ながら関係機関のスタッフに伝えることで、他機関の正確な情報を得て、共通理解を持ち、**お子さんの就学・就労を見据え、長期的に一貫した支援が受けられること**を目的としています。



使用するメリット



お子さんにとって…

これまでの支援の積み重ねの記録と、同時期の関係機関とのやりとりがひとまとめにファイルされていることで、タテの連携とヨコの連携が図られ、長期的に関係機関の共通理解を得られるので、安心して過ごすことができます。



保護者にとって…

お子さんについて説明する際、関係機関にi-ファイルを見せながら説明すると整理して伝えることができます。



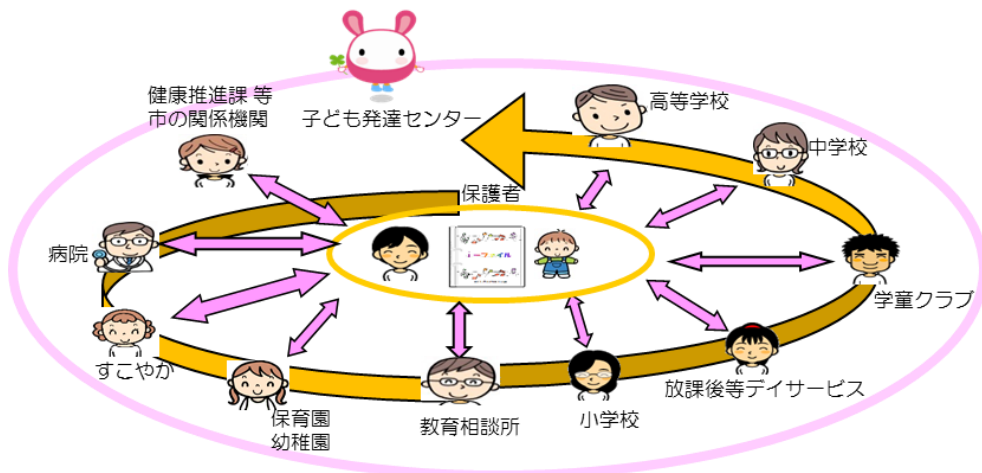
就学先や病院などの関係機関にとって…

他機関から正確な情報を得ることができ、機関同士のよりよい連携が図られます。また、配慮が必要なことなどを事前により、より有効な対応が可能となります。



使用方法

- 保護者がこれまでの成育歴や受診歴などを各シートに記入します。
- 保護者と各機関とで、伝えたいことや配慮してほしいことをi-ファイルを使って確認します。
- 保護者は報告書、診断書のコピー等受け取った資料をi-ファイルにとして、保管します。
- 入園や入学、その他様々な機関を利用する際に、必要なページを提示したり、コピーを提出することで、保護者の方の心配やお子さんの状況をわかってもらうための情報共有ができます。



☆☆お子さんの成長に合わせて、その時期にお子さんが関わる機関やスタッフに提示することで、お子さんの状況やこれまでの経過等について保護者とスタッフで共有することができます☆☆



配付先

調布市子ども発達センター・教育相談所（教育会館6階）・子ども政策課（市役所3階）・障害福祉課（市役所2階）・健康推進課（保健センター4階）・子ども家庭支援センターすこやか

保護者の活動紹介

あゆみ父母会

スクッピー友の会



通園児保護者のみなで活動している会です。親睦会の開催、「あゆみ」行事への参加を通して、子どもたちが安心＆楽しく通園できるように支援しています。また、保護者同士の交流を深め、通園生活における悩みや疑問などをみんなで知恵を出し合ってひとつひとつ解決していきたいと思えます。

会活動へのご意見やご希望などがありましたら、1階事務室カウンターにある「父母会ポスト」にお願いいたします。

おやじの会

在園児のお父さん方を中心に、発達センターの職員や、卒園児のお父さん方も交え、お酒（飲めない方もいます。）を飲みながら、お父さん同士の交流やお子さんのことなどを気軽に情報交換、相談のできる、アットホームな飲み会を開催しています。

通園「あゆみ」、発達支援部門、卒園児のママからそれぞれ1名ずつが世話人となって活動をしています。

センター利用者対象（現旧問わず）の「おしゃべり会」を年2回開催し、幼稚園・保育園や小学校の情報交換をしたり、子育てや療育の悩みや疑問、愚痴を言ってもOK！センターの利用形態を問わず、就学後まで含めたお母さん同士の交流の場です。

また、個人では言い出しにくいセンターへの意見や要望を取りまとめ、話し合いで回答をもらったり、センターまつりではお子さんの小さくなった衣類などを集め「リユースコーナー」を出店しています。

♪詳細はセンターにあるチラシをご覧ください。

NPO法人調布心身障害児・者親の会

昭和43年、「障害があってもこの子たちを地域で生き生きと育てたい」という想いから、母親16人が集まって設立し、旧あゆみ学園の前身である「あゆみ教室」を作りました。

「木の実（成人）」、「れんげ（肢体不自由）」、「あざみ（中高生）」、「すみれ（小学生）」、「こぐま（未就学児）」のグループがあります。

こぐまグループ

0～6歳（未就学児）で、発達に遅れや偏りのあるお子さん、特別な配慮が必要なお子さんのママたちで作るグループです。

日々の生活や療育、就園・就学に役立つ勉強会や懇談会を年に5、6回実施しています。

みんなのサポートネット

未就学児から成人の方までのあらゆる世代の困り事を先輩お母さんの体験談や、専門家の方による学習会などを企画するプロジェクトです。

発達に遅れや偏りがあるお子さんをもつママたちが、情報交換をしたり、若いお母さんたちの「お助け隊」となるため、年齢や障害種別を越えて様々な企画をしています。

親の会は昨年度50周年を迎え、記念誌、パンフレットを制作いたしました。発達センターにも置かせていただいていますので、ご興味ございましたら是非ご覧ください。

【今年度の活動】

こぐまグループ

☆「就学勉強会&懇談会」 9月30日

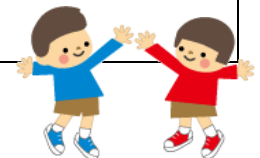
☆「懇談会」 10月と2月にそれぞれ懇談会を予定しています。

6月に開催した懇談会には、21名(会員6名、非会員5名、先輩ママ7名、お子様3名)の方にご参加いただきました。

詳しい内容、その他のグループ、みんなのサポートネットの講演会、学習会は親の会のホームページをご覧ください。 <http://chofuoyanokai.com/>



通園事業（児童発達支援事業）			センター共通	
5月			9日 22日	就学に関する説明会 療育見学会①
6月	29日	保護者参加	17日 24日 25日	療育見学会② スクッピーおしゃべり会 保護者講習会
7月				
8月	2日 21日	なつまつり はみがき指導	1日 20日 20日	子ども施設向け研修① 障害児保育説明会 通園事業説明会
9月	6日 13日	行事 行事	12日 17日	療育見学会③ 小1ママパパおしゃべり会
10月	11日	行事	26日	センターまつり
11月	9日	保護者参加	7日 28日	市民講演会 療育見学会④
12月	20日	こどものつどい	19日	療育見学会⑤
1月	31日	歯科検診	31日	保護者講習会
2月	8日 25日	保護者参加 通園体験会	10日	子ども施設向け研修②
3月	12日	卒園式		



≪5月9日（木）に就学に関する説明会を行いました≫

教育相談所・指導室・調布特別支援学校・府中けやきの森学園の方々を講師にお迎えし、74組79名の方々に参加していただきました。

☆当日出席できなかった方で資料が必要な方は、事務室までお声かけください。

☆就学に関するお悩み・相談がありましたら、利用している事業の担当者や相談担当にお気軽にご相談ください。

◆今まで発行したスクッピーだよりをご覧ください◆

QRコードを読み取ってアクセスできます。
通園のクラスやグループについて、活動内容の紹介、からだあそびや手遊びの紹介などが掲載されています。
ぜひご活用ください。

【スマホ用】



【PC用】

